

# 道標ない旅

自分も人も大切に  
～思いやり  
・チャレンジ  
・しなやかな心～



◆◆ 南郷中・長柄小合同運営協議会（コミュニティ・スクール）の開催準備を進めています。 ◆◆

(1) 運営協議会委員を紹介します。

	カテゴリ	氏名	参 考
1	学識経験者		国立教育政策研究所総括研究員 R3長柄小・南郷中学校学校評議員
2	地域住民		長柄町内会会長 R3長柄小・南郷中学校学校評議員
3	地域住民		地域学校協働活動推進員 R2葉山町PTA連絡協議会役員
4	学校教育に関する知識を有する者		元長柄小学校長 元教育委員会指導主事 他
5	学識経験者		株式会社グライダー代表 慶応義塾大学環境情報学部特任教授
6	ICTに関する知識を有する者		IT関連会社代表取締役 (有限会社プランネル)
7	学校運営に資する活動を行う者		地域学校協働活動推進員 R3葉山町青少年指導員会長
8	保護者		南郷中学校PTA代表
9	保護者		長柄小学校PTA会長
10	設置校の校長	森岡 孝	南郷中学校 校長
11	設置校の校長	益田 孝彦	長柄小学校 校長
12	設置校の教頭	吉崎 緑	南郷中学校 教頭
13	設置校の教頭	長谷川 泰子	長柄小学校 教頭

運営協議会は、町の承認を受け、4月より正式に発足しました。

**第1回目の南郷中・長柄小合同運営協議会は、5月27日（水）に南郷中学校で開催されます。**

(2) 現在、月2回は、上記委員で、「地域学校共同活動推進員」の任に当たる、委員・委員の2名が南郷中学校に設けられたコミュニティルームにて諸準備活動しています。

その日には、私(益田)も南郷中学校に出向き、コミュニティ・スクールの推進準備作業に当たっています。

**森岡校長、委員、委員との準備作業で進められている内容をこの紙面を借りて紹介します。**

①運営協議会やその準備打合せで話し合われた内容は、皆さんに分かりやすく伝えていく。

②地域が応援団となるコミュニティ・スクールの仕組みや、長柄小・南郷中の9年間の学び「小中一貫教育」を軸に、個に応じた児童生徒の資質能力を高め、公立小・中学校のレベルを越えた、優れた人材を長柄地区から沢山輩出していきたい(両校長の思い)。

③地域にある優れた教育力を今まで以上に活用したい。

南郷中学校が積み重ねてきたFGC(Find Good life of Comunity:葉山・長柄の良い暮らしを見つける)活動や、SDGs等での諸活動を行う指導者・指導団体で、長柄小児童や南郷中生徒に対し、実践活動を通してご支援を頂ける地域の指導者・指導団体を、改めて地域に求めていきたい。

葉山町町作り協会に所属する団体には、町づくり協会さんのお力添えを頂き、支援団体を探す。所属していない団体でも、今回の指導者募集に興味を抱かれ、支援の意思を示してくださる団体には、地域学校共同活動推進員さんが、直接交渉しその可能性を探っていく。

来年度には、支援いただける体制の構築を済ませることを目途に、今年度からすぐにも実施いただける団体等には、適宜必要な連絡を入れ、今年度からの支援を仰いでいく。

④手始めとして、南郷中学校の伝統的行事であるレシテーション(英語暗唱)大会の取り組みを、長柄小学校高学年(5・6年)においても出来ないか検討していく。取り組みを始めることで、南郷中学校でのゴール(最終到達目標)のレベルを、より高いものに引き上げていくきっかけとする。

また、こういった小中連携を通し、小中一貫教育の礎を築いていく。

⑤昨年度両校の教職員が一堂に会し、教育相談(児童・生徒指導)を学ぶ合同研修を実施することが出来た。本年度は合同研修を3回に拡充して、小中連携を促進していきたい。

## 長柄小学校学校だより

6月：南郷中学校で「総合的な学習の時間」の合同研修を実施したい。

11月：長柄小学校で、両校の課題となる内容で合同研修を実施したい。

1月：昨年度と同じように、教育相談（児童・生徒指導）の合同研修を実施したい。

(3) 長柄小学校においての小中一貫教育担当者連絡会(5月11日)での話し合い。

5月11日には、南郷中5名、長柄小5名が集まり、今年度1年間どんな風に連携していくか、お互いのイメージを固めていく会議を持ちました。

① 9年間の学びを意識した両校で実践する「総合的な学習の時間」については、やる内容を葉山町の郷土学習にしていくといった、実践内容・扱う対象(領域)を揃えていくという考えもあるが、南郷中・長柄小の2校は、「どんな資質・能力を育てていきたいか」といった、育てていきたい子ども像を揃えていくことで、学びの連続性を担保する。

② 3回の合同研修は下記のような意図を持って開催する。

6月：南郷中 「総合的な学習の時間」を通し、「どんな資質・能力を育てていきたいか」講師を招いて考えていく。

11月：長柄小 「インクルーシブ教育」についての学習を深めるため、講師を招いて考えていく。

1月：未定 「教育相談(児童・生徒指導)」の合同研修を、講師をお招きして実施する。

③ 6月の研修実施時には、校長から「なぜ小中一貫教育を進めていくか。」という点が、教職員に十分浸透していないので、長柄小・南郷中の事情を踏まえながら、町からの説明部分も加えて教職員に話をして欲しい。

④ Google classroom の「合同職員室(コミュニティ・スクール)」で、連絡を取りながら、各教科でつながりが作られ始めることを期待する。特に、今年度はねらいをある程度もって、「総合」「英語」あたりの連携を中心につながりを作っていく。

⑤ 次年度は、両校の校内研究テーマ等を揃えて、学びの連続性を持たせることも可能と考える。

### ◆◆ 5年生の「田起こし」が実施されました。 ◆◆

雲の合間から陽の光が差し込み、蒸し暑さを感じる中、5年生児童がスコップと、体重を十分活かしての「田起こし」に挑戦しました。今日の土は水分をしっかりと含みかなりの重量感であったと思いますが、私が見学した2組の児童は、「とっても楽しかった」「もっとやりたい、全部やりたい」と、なかなか元気者でした。

指導して下さった さんのお話では、5月8日に種をまいたので、田植えの頃にはしっかり苗として育てているだろうとのこと。通学で脇を通る人はその変化を楽しんでくださいと伝えてくださいました。10月上旬には稲刈りを迎えることとなります。



### ◆◆ PTA会費の引き落としが6月にあります。 ◆◆

6月10日に、1年分のPTA会費の引き落としがあります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

小学校 1年生 7,500円(4月分 3,100円、5月分 4,400円)

2年～6年生 8,800円(4月分 4,400円、5月分 4,400円)

なお、引き落とし時には、同時に防災備蓄食費(1家庭500円)をPTA会費とともに引き落とすこととなります。1年生で8,000円、2年生以上は9,300円と、大きな金額の引き落としとなりますので、口座への補充等宜しくお願い申し上げます。

### ◆◆ マスクの着用について ◆◆

長柄小学校では、文部科学省並びに神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会のガイドラインに則り、登下校を含めた学校生活において、マスク着用を通し、「感染させない」「感染しない」よう指導しております。この方針は今しばらくは基本的に続くと考えております。方針を切り替えるときは必ずお伝えいたしますので、引き続きご協力をお願いいたします。

一方、これからの季節は気温が上がり、熱中症対策の方がコロナ対策より上位の対策として扱われます。息苦しさを感じたときや、坂道の登下校を含む登下校全般や、体育の実施時、マスクを使わなくて良いことを伝えていきます。児童にも明日の集会を通して、息苦しさを感じたときなどは、マスクを外して体調管理に努めるよう学校としても積極的に指導いたします。

また、体調以外にも、個々人の様々な理由で、体調管理に努め、不必要なおしゃべりはしない等のルールを守った上で、マスクを外して生活している児童もおります。上記集会において、児童に対し、「何らかの理由でマスクを外して生活している児童がいる」ことを説明します。マスクをしていないことを安易に責めたり、誹謗中傷したりする、いじめにつながるようなことのないように話をしていきます。この点についても、皆様のご理解を頂きご協力を何卒お願い申し上げます。